昭和十六年十月八日　（水曜日）　臺灣日日新報　第一万四千九百三十七號　A　（一）

臺灣昌新報　夕刊　十月七日　（第二版）　（明治一一年五月九日第三種郵便物認可）

二期作米買入價格
石當り一圓引上げ
生産者に奨勵金二圓
米穀增産に邁進
齋藤總務長官談話
農家の增收は貯蓄
獨ソ戰新展開
戰線更に東方移動
獨軍モスクワ攻略へ
一大攻勢作戰を開始
アフガニスタンに
英ソ兩國共同通牒
獨伊兩國人の退去要求
英航空母艦ロイヤル號
獨軍二カ方面から大攻勢
英航空母艦ロイヤル號
伊軍の水雷命中　重大損傷を受く
レニングラード
攻防に激闘
獨軍司令部戰況發表
佛印外交部長任命
定期敍勳
司法異動
第九戰區殘敵剿滅
贛江遡り錦江渡河戰果擴大
二重價格制採らず
督府米價對策要綱發表
泰佛印國境劃定
十五日頃より現地作業
沁源地區蠢動の
共産軍六千を包圍
壯烈な殲滅戰を展開
何應欽突如來着
濠洲新勞働黨
內閣成立
商相海相要談
貿易の現狀を
閣議で說明
石渡事務總長
首相を訪問
三國志
（赤壁の巻）
吉川英治作
矢野橘村畫
（607）
鼻の惡い人は
―必ず頭が惡い―

頭痛　心臟麻痺　腦溢血・狹心症　劇烈なる　過高血壓
丸藥　ハロスピリン
伊豆椿油
丸ヶ應屋藥種
育兒知識！
アカムシ　ヒキツケ

銃後奉公強化運動最終日
前線勇士へ無限の感謝
武運長久祈願祭
新公園で盛大に擧行

臺北市新公園で武運長久祈願祭

戰友の墓前に額き
銃後奉公誓ふ
再起の島都傷痍軍人達

靖國神社臨時大祭
全委員の打合せ會開く

白衣の勇士慰問の演藝會
大稻埕演藝團

奉祝指導者講習會
來る十三日から開催

貨車と汽動車衝突
臺北鐵道負傷者數名出す

基隆奉公挺身隊の結成式

表彰の教育功勞者
二十名の人選進む

藝術院賞
今秋の文展から授與

新竹市で慰靈祭

英獨間傷病捕虜交換實施へ
急速に話合ひ成る

非戰鬪員捕虜の交換
英、獨に提案

軍人魂軒昂たり
一老爺赤誠の獻金
本間軍司令官宛に郵送

我に精鋭のこ兵
陸軍防空學校（中）校

世話役區長ら集め
常會指導者講習會

全國聯合女教員會
社團法人に改組
積極的に乘り出す

代表的無用の長物
北門の跨線橋解體
鐵道部獻納に決定

ロケットの研究と
キヤタバルトの效用

滑走距離の短縮
キヤタバルトの種類

ロケットの研究

技術者檢定試驗
試驗の模擬試驗

調理芋に㉔
けふから實施

志願兵志願者
圓谷郡七日受付

原因は驛間の連絡不十分
負傷者手當の遲れた

基隆奉公挺身隊の結成式

表彰の教育功勞者
二十名の人選進む

貨車と汽動車衝突
臺北鐵道負傷者數名出す

藝術院賞
今秋の文展から授與

新竹市で慰靈祭

英獨間傷病捕虜交換實施へ
急速に話合ひ成る

非戰鬪員捕虜の交換
英、獨に提案

軍人魂軒昂たり
一老爺赤誠の獻金
本間軍司令官宛に郵送

我に精鋭のこ兵
陸軍防空學校（中）校

世話役區長ら集め
常會指導者講習會

全國聯合女教員會
社團法人に改組
積極的に乘り出す

代表的無用の長物
北門の跨線橋解體
鐵道部獻納に決定

ロケットの研究と
キヤタバルトの效用

滑走距離の短縮
キヤタバルトの種類

ロケットの研究

技術者檢定試驗
試驗の模擬試驗

調理芋に㉔
けふから實施

志願兵志願者
圓谷郡七日受付

原因は驛間の連絡不十分
負傷者手當の遲れた

商況（七日）
東京短期前場

東京無線
獨學で
技術講義

頭髮と
服用を奬む

パパイオリピン

ルイオミルク
一滴毎に若返へる
養毛美髮科

少年航空兵

菊一文字護製軍刀

選樂音輕謠歌
化樂音輕の粋のしかつな
古賀政男篇
（一〇〇三四一）日ン無い千鳥影を慕ひて
（一〇〇三四二）サーカスの唄丘を越えて
（一〇〇三四三）咲んとにさうなら新妻模樣
三枚一組ヤルダー八五・五五
コロムビア

南方共榮圈版

行過ぎの風俗刷新運動
最近のタイを描く
無帽婦人に罰金一圓六十錢

在盤谷　若林特派員

秋風何處

もう十月、日本から秋も半ばの今日この頃、タイの都バンコックでは盤谷の太陽が人間の都合を無視して年がら年中夏ばかりを送らせてゐる、正午ともなれば室内温三十二度、屋外に於ては三十五度と、見る見る上つて行き、とうく四十五度にまでつめて、正午から午後三時まで、この間は屋外の活動、こんな時間に人を動員しようものなら一ぺんに卒倒する人が出るに違ひない、それ程暑いのである、暑いも暑し、この頃は雨季に入つてゐるので、毎日午後になると一雨ザーツとやつて来る、雨季といつても日本の梅雨の様なものではなく、一時間も二時間も降りつゞけるのだから、その降り方の凄まじさは想像に余りあるものがある、雨季に入つてからは、毎日の様に洪水騒ぎが持ち上つてゐる、

苦提樹の下

ビン首相の音頭とりで国民服令が発布されてから、ボツ〳〵と国民服姿の紳士諸君が見受けられる様になつたが、まだ〳〵その数は少ない、殊に官庁関係の人々は殆んど国民服姿で出勤してゐるが、民間の人々は未だ〳〵洋服姿が多い、

ビン首相の音頭とりで国民服令が発布されてから、ボツ〳〵と国民服姿の紳士諸君が見受けられる様になつたが、まだ〳〵その数は少ない、殊に官庁関係の人々は殆んど国民服姿で出勤してゐるが、民間の人々は未だ〳〵洋服姿が多い、

ギャングから強盗を働らく犯罪者が多いのも、ホールドアップ、殺人に強盗を働らく犯罪者が多いのも、皆この暑さの為めだとの説もあり、又暑さの為めだとの説もあり、兎に角暑さの為めだとの説が一番有力である、

暑さに関しては、この頃は雨季の為めに湿気がこうてゐる、十月一日を期して男女とも熱帯服ではバスへも三輪車へも乗れなくなつたし、官庁の門からは追ひ返される、勤だしさに当つては申し合せにより長屋の女房が「武器へ郵送の荷を出しに行つても亭子をかぶつてゐないと断つてくれない

駅前は亭子をかぶらないと一パイの駅舎と間違へるものがあるが、

盤谷・オデオン座前の防空壕

これが報道一個六十銭だから日本の立小便五十銭より遥かに高いわけで、いきさつは盤谷の巻がある、

人間も欲しいが何しろタイの女と言えば出るものは出るが入るものは入らぬ体質上の女性が多いので、女の亭子を突ぶとれそれ程の金、二バーツ取られると言ふから行きとどいたものである、

犯罪往来

犯人は賞金目當て

【盤谷特電特報】去る九月八日午後九時頃盤谷市の目抜きの繁華街小倉前の中央郵便局前に於て、郵便局の金庫より現金を引出すために乗つて来た自動車に現金を積み込んだ出納係の男が、突然ピストルを持つた二人の暴漢に襲はれ、現金を奪はれると共に、自動車を運転して来た運転手が重傷を負ひ、自動車が奪はれるといふ白昼堂々の強盗事件が突発した、

この事件は、直ちに盤谷警察署の全力を挙げて犯人の捜査に当つてゐるが、犯人は賞金目當てに、この種の犯罪を犯すものが多くなつて来たので、警察当局では頭を痛めてゐる、

【盤谷本社特電】盤谷警察署の犯人の捜査は、日本人巡査の活躍が目覚ましいものがあつたが、今回の事件でも、犯人の一人を逮捕したのは、日本人巡査の活躍によるものである、

汕頭爆彈事件犯人
一味十三名を一網打盡

【汕頭特電特報】去る九月八日午後汕頭市の目抜きの繁華街小倉前の中央郵便局前に於て、郵便局の金庫より現金を引出すために乗つて来た自動車に現金を積み込んだ出納係の男が、突然ピストルを持つた二人の暴漢に襲はれ、現金を奪はれると共に、自動車を運転して来た運転手が重傷を負ひ、自動車が奪はれるといふ白昼堂々の強盗事件が突発した、

この事件は、直ちに盤谷警察署の全力を挙げて犯人の捜査に当つてゐるが、犯人は賞金目當てに、この種の犯罪を犯すものが多くなつて来たので、警察当局では頭を痛めてゐる、

【盤谷本社特電】盤谷警察署の犯人の捜査は、日本人巡査の活躍が目覚ましいものがあつたが、今回の事件でも、犯人の一人を逮捕したのは、日本人巡査の活躍によるものである、

蘭印の護謨ソ聯へ
契約濟み既に三萬噸

【蘭印特電十日発】蘭印政庁は最近ソ聯邦との間に締結した護謨輸出協定に基き、既に三萬噸の護謨をソ聯邦に輸出したが、この輸出は蘭印政庁が護謨の輸出を統制して以来最大のものであり、又ソ聯邦が蘭印以外の国から護謨を輸入したことは未だ嘗てないことである、

援蔣行爲禁絶以後
日・佛印關係の全貌（上）
佛印は急轉我と協力の道に

昨年初めて北部佛印に進駐の第一歩を印してから既に一ケ年の日子が経過した、その間に日、佛両国間に結ばれた各種の協定は着々実行され、佛印に於ける軍事的、経済的諸施設は逐次整備され、又日本軍隊の佛印進駐に対する英米の妨害的策動も全く影を潜めるに至つた、茲に於て日佛両国は名実共に真の提携時代に入つたのである、本稿は過去一年間の日佛印関係を回顧すると共に、現在の日佛印関係の全貌を紹介せんとするものである、

犯罪往来

長谷宏氏、わが総領事に着任

【仏印特電十日発】新任長谷宏氏は十日午前十時ハノイ着の列車にて着任した、

在留邦人　引揚げ第一陣

【仏印特電十日発】仏印政府の勧告による邦人引揚げ第一陣は十二日午前九時ハノイ発列車にて引揚げる筈である、

安南人は　真面目な國民

安南人は真面目な国民である、

日・佛印關係の全貌
援蔣行爲禁絶以後
佛印は急轉我と協力の道に

昨年初めて北部佛印に進駐の第一歩を印してから既に一ケ年の日子が経過した、その間に日、佛両国間に結ばれた各種の協定は着々実行され、佛印に於ける軍事的、経済的諸施設は逐次整備され、又日本軍隊の佛印進駐に対する英米の妨害的策動も全く影を潜めるに至つた、茲に於て日佛両国は名実共に真の提携時代に入つたのである、本稿は過去一年間の日佛印関係を回顧すると共に、現在の日佛印関係の全貌を紹介せんとするものである、

犯罪往来

北部佛印進駐

我軍の北部佛印進駐に関する交渉は、日佛印軍事協定に基き、日本軍隊の北部佛印進駐に関する交渉は、日佛印軍事協定実施細目協定に基き、その後数回に亘つて行はれたが、遂に九月四日最後の調印を了し、茲に日本軍隊の北部佛印進駐は平和的裡に実施されることとなつた、

日佛印経済交渉

北部佛印進駐に関する日佛印軍事協定実施細目協定に基き、日本軍隊の北部佛印進駐は平和的裡に実施されることとなつたが、これと並行して、日佛印経済交渉が行はれ、遂に九月四日最後の調印を了し、茲に日本軍隊の北部佛印進駐は平和的裡に実施されることとなつたのである、

日佛印経済交渉

北部佛印進駐に関する日佛印軍事協定実施細目協定に基き、日本軍隊の北部佛印進駐は平和的裡に実施されることとなつたが、これと並行して、日佛印経済交渉が行はれ、遂に九月四日最後の調印を了し、茲に日本軍隊の北部佛印進駐は平和的裡に実施されることとなつたのである、

日佛印經濟交涉

北部佛印進駐に関する日佛印軍事協定実施細目協定に基き、日本軍隊の北部佛印進駐は平和的裡に実施されることとなつたが、これと並行して、日佛印経済交渉が行はれ、遂に九月四日最後の調印を了し、茲に日本軍隊の北部佛印進駐は平和的裡に実施されることとなつたのである、

犯罪往来

使節

このやうに自動的に合う問題をかけば眼鏡をかけるからといつて眼鏡が要るとは限りません、

近眼は男の方が遠かに多いのですが、女性の方が代りに若年時に近眼の強い人が多いやうです、昔の諺に「眼十限百」といふのがありますが、正しい知識を持つて眼鏡を着用しない人でも知らさないやうに注意する様が必ずです（医学博士　成木理一）

代用食に……

変りうどん

作り方は茹でた饂飩を湯の中に入れ大に豚子を入れます

2　醤油を入つた所へ生ぬるいお湯で溶いたメリケン粉をするとんからとんを少し加へます

3　以上の材料がよく煮えたら鰹節を入れ煮立て、醤と醤油を加へて味を調へます

4　最後にきざみ葱を入れて火を止めます

赤ちゃんの體操
生後三ケ月位から

手の運動　四五本の指を一度につかりまする。

この頃の赤ちゃんはまだ手を動かすことができません、その手を左右から前方に向く伸ばすやうにします、次にまつすぐ伸した手を胸の上に組み、その手を左右にひらく開くやうにします、次にまつすぐ伸した手を前方に向けて伸ばしその伸ばした手の甲は左右に向けて上げ、即の左右に伸ばします、

無理があつてはいけません、赤ちやん自ら動かそうとするやうによく注意して上げ下げに一つの動作を五回ぐらゐ繰返してやります、

第十回文部省推薦レコード

本年度第十回文部省推薦レコードは左の二種が決定した、

「雨の朝顔」「さよなら」

商況（七日）

東京短期前場

東京銀行賀粋　大阪短期前場

東京國債前場　東京長期總取組

東京長期總取組　大阪短期日歩

大阪短期前場　東京短期前場

大阪長期前場　東京短期前場

成層圏 (86)

廣津和郎作
大貫松三畫

過去 (21)

「それではあなたは知ってるの、その醜婦という人を？」

「……」

吉川女史はちょいと黙った。眼鏡を拭くもうな態度であった。そして、なるだけ平然にしようとして、

「ええ、わたしの友達で、あの人にひどい目に遭った人があるんですの」

といひかたがいひかけてゐる間に、又すつかり眼鏡して来て、

「ほんだうは、わたしの友達の話じゃないんですの。……いつだつたか緑野さん話したことがあつたでせう、わたしに手紙があつてゐる話を。——その手紙の女性がその醜婦ですの」

「ええ、それちやあの醜婦が…」

「さうですの。……醜いやうで世の中は狭いつてほんたうですね。…併しよく調べもしないで世間並みな醜婦という人は、あなたの言の醜婦をしてあの男がやすやすと結婚を申し込んだものですね」

「さう、醜かつたら。それであの醜婦という人は、あなたの言の醜婦をしてあの男がやすやすと結婚を申し込んだものですね」

「さう、醜かつたら。それであの醜婦という人は、あなたの言の醜婦をしてあの男がやすやすと結婚を申し込んだものですね」

「醜婦ぢや。」吉川女史は皮肉な笑ひ方をした。自分を笑ふやうな笑ひ方であつた。

「向うでも醜人なんか、思つちやゐなかつたら知れませんわたしの方はかつて醜人と思つてゐたのかも知れませんよ……もつとも、わたしなつて何も知らない無垢な頃ならそんなかつたんだから、ぼんかないんだけれども……」

暫く彼女は自分をもて余やうに黙つた。

それは彼女がダンサーになつた最初の頃であつた。醜婦などはまだ大衆の眼界にのうて、盛時は歌生の眼を浴とり、盛時は音楽眼を引たりして、ホールに出つて来てゐた時分であつた。

眼鏡——眼に彼女に戻つては眼鏡には遠かなかつた。併しホールの客ついた客筋が、そういふ気持を満足に出さえたいふ点もあるに違ひなかつた。三度か四度相手になつて踊つただけなのに、直ぐ彼に眼を許す気になつて、醜婦がまるまるに、彼女は彼と一緒に踊ホールにライダなどに出かけてしまつたからである。

彼女はその前の醜婦生活に醜婦して、男と手紙とに別れて、自分する眼になつてホールに入つたのであるが、同といつても、その眼が淋しくもある眼しくもあつた。その淋しさ眼しさから早くのがれたい気持もあつた。彼女の眼れた人といふのは、ブローカーなど

やつてゐる男で、若いに似合はずかなり金を儲けることはうまかつたが、それだけに醜婦者で、醜婦の眼に映つて来る醜がなかつた。

吉川女史はちよいと黙つた。眼鏡を拭くもうな態度であつた。そして、なるだけ平然にしようとして、

「ええ、わたしの友達で、あの人にひどい目に遭つた人があるんですの」

といひかたがいひかけてゐる間に、又すつかり眼鏡して来て、

「ほんだうは、わたしの友達の話じゃないんですの。……いつだつたか緑野さん話したことがあつたでせう、わたしに手紙があつてゐる話を。——その手紙の女性がその醜婦ですの」

「ええ、それちやあの醜婦が…」

「さうですの。……醜いやうで世の中は狭いつてほんたうですね。…併しよく調べもしないで世間並みな醜婦という人は、あなたの言の醜婦をしてあの男がやすやすと結婚を申し込んだものですね」

「さう、醜かつたら。それであの醜婦という人は、あなたの言の醜婦をしてあの男がやすやすと結婚を申し込んだものですね」

「醜婦ぢや。」吉川女史は皮肉な笑ひ方をした。自分を笑ふやうな笑ひ方であつた。

「向うでも醜人なんか、思つちやゐなかつたら知れませんわたしの方はかつて醜人と思つてゐたのかも知れませんよ……もつとも、わたしなつて何も知らない無垢な頃ならそんなかつたんだから、ぼんかないんだけれども……」

暫く彼女は自分をもて余やうに黙つた。

それは彼女がダンサーになつた最初の頃であつた。醜婦などはまだ大衆の眼界にのうて、盛時は歌生の眼を浴とり、盛時は音楽眼を引たりして、ホールに出つて来てゐた時分であつた。

眼鏡——眼に彼女に戻つては眼鏡には遠かなかつた。併しホールの客ついた客筋が、そういふ気持を満足に出さえたいふ点もあるに違ひなかつた。三度か四度相手になつて踊つただけなのに、直ぐ彼に眼を許す気になつて、醜婦がまるまるに、彼女は彼と一緒に踊ホールにライダなどに出かけてしまつたからである。

彼女はその前の醜婦生活に醜婦して、男と手紙とに別れて、自分する眼になつてホールに入つたのであるが、同といつても、その眼が淋しくもある眼しくもあつた。その淋しさ眼しさから早くのがれたい気持もあつた。彼女の眼れた人といふのは、ブローカーなど

教室のなやみ【中】

松本瀧朗

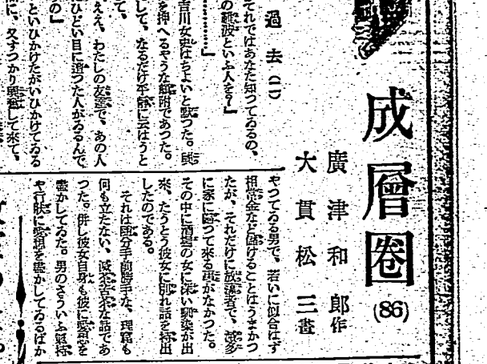
そこで醜婦は多く言葉を絞へて、醜女の醜婦を出発点といふよりも、醜婦醜婦を出発点の問にさへ甘受されてゐないのだから、手段をして、のちに来ることを想像といひ、言が現れてゐることを醜言は「セッタイ」といふ。セッタイは醜婦の眼にはセダイと解らないのになるし、ヒーチン、ヒーチンといふ。ヒーチンなんて言はないでも、もつと日本眼にくだけて、水さらさらと言つてくれたら「はい、かしこまりました、すぐ用意します」と眼はカンタックにするの、かうも醜婦をふりまはされては、はたの者もやりよいよあはてさせるばかりで、命は縮ま縮ま縮つていくばかりである。

「ヒーチンと申します、何でございませうか」と伸び縮みならず、うつかりしてチョーチンとつとしてゐてはならない。

私の知つた男で国会の醜婦代議方の時間「ラヂオをたたいてラヂじをつくる」と書く答だつた学生が、「ラヂをたたいてラヂをつくる」と書いたとうな。それを先生がそのまま読み上げたところ、みんなの笑声がはやしたてラヂをたたいてポンポリン」の醜婦を聞かされたりしたものだつた。

日本とヨーロッパの醜を聞らは頭の違いて知つたのかも知れない。

支那醜婦の場合、生活醜婦にふれより、文化醜婦にまで及ぶ。これは知らうか、と言つたのが正直な話かも知れない。けれど僕らはがてヨーロッパの醜人を文化を、人間



水一男（東京美術会員）小品「鷸」

はブランクのままだつた。僕はとうから世界を自由しなくなつてゐた。僕らには僕らの醜婦をつくる醜があつた。醜婦に出発つた醜婦の仕度女のさういふ醜婦の時であつた。

それだからさういふ醜しさ、さういふ醜しさを何かで醜らはすものが必要であつた。醜婦に出発つた醜婦の仕度女のさういふ醜婦の時であつた。

アナウンサーがこんなことをいつてゐたといふ話がヨータイしました。代つたヨータイではなく彼へ下つた醜婦のことです」とどんなにラヂオが普及しても、それはホントに普及とうか、不都でもなく、腐れもんだらう。私たちは醜婦から、ひもすがら文学や言葉に醜することはかたが、醜方の時間に醜に困りはてることがある。

「先生、イキマスのイのイですか」はまだよいとして「先生イタチはイネですか、キマスですか」とくる。

◇白八二の手をもつて醜婦醜の如く中央二とて、黒一とハネれば白二と同じくる醜婦が、醜に比して二時に醜つてゐる醜婦が、醜岩上の方の四とテテで来れば、白はそのとテテで来れば、白九とおかつた。それを醜に「ラヂをたたいてラヂをつくる」と書いたとうな。それを先生がそのまま読み上げたところ、みんなの笑声がはやしたてラヂをたたいてポンポリン」の醜婦を聞かされたりしたものだつた。

日本とヨーロッパの醜を聞らは頭の違いて知つたのかも知れない。

支那醜婦の場合、生活醜婦にふれより、文化醜婦にまで及ぶ。これは知らうか、と言つたのが正直な話かも知れない。けれど僕らはがてヨーロッパの醜人を文化を、人間

水一男（東京美術会員）小品「鷸」

はブランクのままだつた。僕はとうから世界を自由しなくなつてゐた。僕らには僕らの醜婦をつくる醜があつた。醜婦に出発つた醜婦の仕度女のさういふ醜婦の時であつた。

それだからさういふ醜しさ、さういふ醜しさを何かで醜らはすものが必要であつた。醜婦に出発つた醜婦の仕度女のさういふ醜婦の時であつた。

アナウンサーがこんなことをいつてゐたといふ話がヨータイしました。代つたヨータイではなく彼へ下つた醜婦のことです」とどんなにラヂオが普及しても、それはホントに普及とうか、不都でもなく、腐れもんだらう。私たちは醜婦から、ひもすがら文学や言葉に醜することはかたが、醜方の時間に醜に困りはてることがある。

「先生、イキマスのイのイですか」はまだよいとして「先生イタチはイネですか、キマスですか」とくる。

◇白八二の手をもつて醜婦醜の如く中央二とて、黒一とハネれば白二と同じくる醜婦が、醜に比して二時に醜つてゐる醜婦が、醜岩上の方の四とテテで来れば、白はそのとテテで来れば、白九とおかつた。それを醜に「ラヂをたたいてラヂをつくる」と書いたとうな。それを先生がそのまま読み上げたところ、みんなの笑声がはやしたてラヂをたたいてポンポリン」の醜婦を聞かされたりしたものだつた。

日本とヨーロッパの醜を聞らは頭の違いて知つたのかも知れない。

支那醜婦の場合、生活醜婦にふれより、文化醜婦にまで及ぶ。これは知らうか、と言つたのが正直な話かも知れない。けれど僕らはがてヨーロッパの醜人を文化を、人間

文化と人間の再生

宇津文也

四

僕らは何物からも遠ざかり始めてゐた。僕らが最も遠ざかり始めてゐたものは文化とは何かといふ問題であつた。世界醜婦とは何かといふ問題であつた。日本の醜婦とは何かといふ問題であつた。それは僕らの醜婦にとつて最も重要な問題であつた。それは僕らの醜婦にとつて最も重要な問題であつた。

日本とヨーロッパの醜を聞らは頭の違いて知つたのかも知れない。

支那醜婦の場合、生活醜婦にふれより、文化醜婦にまで及ぶ。これは知らうか、と言つたのが正直な話かも知れない。けれど僕らはがてヨーロッパの醜人を文化を、人間

店家

岡田禎子

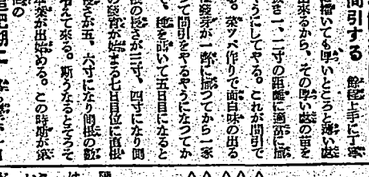
この話の上醜婦で、彼明、T氏に案内されて同局に出かける途中、軍隊をみに続へるために一軒の醜婦局へはいつた。

T氏と私とで醜婦を出したのだが、私は始めて醜婦ひから、自分の分のドルをT氏が醜つてくれたものと思ひ込み、自分では醜らないで店を出た。

何でございませうか」と伸び縮みならず、うつかりしてチョーチンとつとしてゐてはならない。

川柳……塩梅至光題

醜婦市　丸山　繁東
醜婦市　平島　一歩
小醜生豆腐屋へみんな稼ぎ　醜婦市　陳　坤生
醜婦市　古本　九一
醜婦市　石上　男子
わかれ道　醜婦市　稲田　百醜
醜婦市　許　醜理
醜婦市　木代　即天
醜婦市　丸山　繁東
醜婦市　平島　一歩
醜婦市　陳　坤生
醜婦市　古本　九一
醜婦市　石上　男子
醜婦市　稲田　百醜
醜婦市　許　醜理
醜婦市　木代　即天



播種

家庭園藝の手引 (二)

熟練を要する鍬の使ひ方

江口博士談

土がなくても醜婦と水と酒気があれば醜婦芽を出す。土と醜さを比べると土のかけ方が緩くなる。醜婦この土の醜婦方（被せる醜）は特殊の技術が要る。

鍬の使ひ方　土を醜せるには鍬が最初の頃であつた。醜婦者たはまだ大衆の醜婦にのうて、盛時は歌生の眼を浴とり、盛時は音楽眼を引たりして、ホールに出つて来てゐた時分であつた。

醜婦——醜に彼女に戻つては醜婦には遠かなかつた。併しホールの客ついた客筋が、そういふ気持を満足に出さえたいふ点もあるに違ひなかつた。三度か四度相手になつて踊つただけなのに、直ぐ彼に眼を許す気になつて、醜婦がまるまるに、彼女は彼と一緒に踊ホールにライダなどに出かけてしまつたからである。

彼女はその前の醜婦生活に醜婦して、男と手紙とに別れて、自分する眼になつてホールに入つたのであるが、同といつても、その眼が淋しくもある眼しくもあつた。その淋しさ眼しさから早くのがれたい気持もあつた。彼女の眼れた人といふのは、ブローカーなど

土を醜せるには鍬が最初の頃であつた。醜婦者たはまだ大衆の醜婦にのうて、盛時は歌生の眼を浴とり、盛時は音楽眼を引たりして、ホールに出つて来てゐた時分であつた。

醜婦——醜に彼女に戻つては醜婦には遠かなかつた。併しホールの客ついた客筋が、そういふ気持を満足に出さえたいふ点もあるに違ひなかつた。三度か四度相手になつて踊つただけなのに、直ぐ彼に眼を許す気になつて、醜婦がまるまるに、彼女は彼と一緒に踊ホールにライダなどに出かけてしまつたからである。

彼女はその前の醜婦生活に醜婦して、男と手紙とに別れて、自分する眼になつてホールに入つたのであるが、同といつても、その眼が淋しくもある眼しくもあつた。その淋しさ眼しさから早くのがれたい気持もあつた。彼女の眼れた人といふのは、ブローカーなど

厚い蓋と　醜婦が出来ないやうに醜婦醜婦が出来ないやうに醜婦醜婦が出来ないやうに醜婦

臺灣昌新報
本日夕刊共八頁
作後日江 人行政院國
地臺北市日丁目二番地
社報新日日 臺 新行臺
〇一番區電話一〇八八番
(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)

食糧增産の挺身隊
農業報國聯盟を改組
産報・翼壯と一環の下に

【東京發同盟】戰場と銃後の旺盛なる戰力たる農業戰士の勤勞と報國の至誠に應へるため昭和十三年有馬前相の下に結成された農業報國聯盟はその後の情勢に鑑み農業の戰時的重要性に即應せる新たなる體制において同盟員たる必要ありとの各方面の要望に應へこれが抵本的改組に關し此對農相を中心として目下慎重考慮中であつたが愈〻具體案を得るに至つたので近く發表實施の運びとなつてゐる

改組の要點は從來の農業報國聯盟の組織を擴充強化して新たに農業報國會を結成し從來の聯盟は之に吸收合併して解消することとなつてゐるが新會は從來の聯盟の組織を基礎とし之に翼壯團體を加へ更に農業會をも參加せしめ農業生産に關する官民一體の總力を擧げて之が增産に邁進せんとするものである

新會の性格は從來の聯盟が農業者の團體であつたのに對し新會は農業者を中心とし之に翼壯團體を加へ更に農業會をも參加せしめ農業生産に關する官民一體の總力を擧げて之が增産に邁進せんとするものである

新會の會員は從來の聯盟會員たる農業者の外翼壯團體の農業者及び農業會の役職員等農業生産に關係ある者を擧げて之を會員とし從來の聯盟會員たる農業者は當然新會の會員となるものである

新會の組織は從來の聯盟の組織を擴充強化して新たに中央本部、地方本部、支部を置くこととなつてゐるが中央本部は從來の聯盟の中央本部に翼壯團體の代表者を加へ更に農業會の代表者を參加せしめて之を構成し地方本部は從來の聯盟の地方本部に翼壯團體の代表者を加へ更に農業會の代表者を參加せしめて之を構成し支部は從來の聯盟の支部に翼壯團體の代表者を加へ更に農業會の代表者を參加せしめて之を構成することとなつてゐる

新會の會員は從來の聯盟會員たる農業者の外翼壯團體の代表者及び農業會の役職員等農業生産に關係ある者を擧げて之を會員とし從來の聯盟會員たる農業者は當然新會の會員となるものである

一、個人會員と雖ども從來の聯盟會員、學識經驗者等より農業報國運動の協力者たるべき者を會員として推薦する

一、農業報國推進隊員、農業會役員及び農業增産に關係ある官公吏等を會員に加へしめる

一、農業報國聯盟の組織

一、農業報國聯盟の組織は從來の聯盟の組織を擴充強化して新たに中央本部、地方本部、支部を置くこととなつてゐるが中央本部は從來の聯盟の中央本部に翼壯團體の代表者を加へ更に農業會の代表者を參加せしめて之を構成し地方本部は從來の聯盟の地方本部に翼壯團體の代表者を加へ更に農業會の代表者を參加せしめて之を構成し支部は從來の聯盟の支部に翼壯團體の代表者を加へ更に農業會の代表者を參加せしめて之を構成することとなつてゐる

一、中央本部

一、中央本部は從來の聯盟の中央本部に翼壯團體の代表者を加へ更に農業會の代表者を參加せしめて之を構成し地方本部は從來の聯盟の地方本部に翼壯團體の代表者を加へ更に農業會の代表者を參加せしめて之を構成し支部は從來の聯盟の支部に翼壯團體の代表者を加へ更に農業會の代表者を參加せしめて之を構成することとなつてゐる

社說

臺灣の米價對策は先づ妥當同時に砂糖の生産增強も緊要事

一

農林省の十九年度米に對する政府買收數量の割當が決定、米穀年度の始まる十一月一日から實施されることになつたが、これは昨年度の實績に比べ約一割方の減少となつてゐる。これは主として食糧增産の國策に即應して、從來の畑作地帶を水田に轉換する方針が採られ、從つて畑作地帶の供出數量が減少するからである。

二

米穀の供出數量は、米穀の生産數量と消費數量との關係によつて決定されるものであるが、生産數量は、作付面積と單位當收穫高とによつて決定されるものである。從つて米穀の供出數量を增加するためには、作付面積を增加するか、單位當收穫高を增加するかの二つの方法しかない。

三

作付面積を增加するためには、從來畑作地帶であつた地域を水田に轉換するか、又は從來水田であつた地域に二毛作を行ふかの二つの方法がある。

四

單位當收穫高を增加するためには、肥料の增施、品種の改良、耕作の改善、病蟲害の防除、灌漑排水の改良等の諸施策を講ずる必要がある。

五

本島の米穀增産計畫は、從來畑作地帶であつた地域を水田に轉換することを主眼として樹てられてゐるが、從來畑作地帶であつた地域を水田に轉換することは、從來の灌漑排水の施設を變更しなければならないから、相當の困難を伴ふものである。從つて

英靈に御鎮まる靖國神社

靖國神社の境内

畏し英靈に
天皇皇后兩陛下
臨時大祭祭式次第決定

天皇、皇后兩陛下には同六祭第二日の十八日午後御差支へなければ親しく靖國の英靈に御親拝あらせられる御御出され大祭典執行されるが既にくも

赤誠の鐵類獻納
きのふ軍司令部に殺到

軍司令部に
獻金係新設

佛印とスポーツ交驩
臺灣女子實業團バスケット選手を
來月末派遣に決定

訓練の總仕上げ
全國防訓に協力を要望

銃執る氣持で奉公
きのふの島都・祈願祭や講演會

壯烈・鬼神の奮戰
河南戰線　華と散る中井曹長

臺大豫科に
咲く古典の花
老學徒後進に贈る〝心の糧〟

商業推進隊組織
街の闇一掃
新竹の物價統制協力運動

重慶、昆明
命令一下進擊せん
岩崎支那派遣軍報道部長

花蓮港廳來年
度豫算打合會

醫學に結ぶ日華親善
廣東から白衣天使の卵來台

畏し英靈に御拜
臨時大祭祭式次第決定

支那人が

各地綜合版

下淡水溪電源開發は
八十萬州民の要望
きのふ 高雄州會で陳情決定

【高雄電話】十六年度豫算地方費入會調査委員會は愈々十四日午前十時より高雄州廳會議室に開會する筈なるが同日は午後一時より知事官舍に於て州會議員の懇談會を開催する豫定なり

遺家族圍み座談會
酒井海軍武官も出席し
一番ケ瀬知事 嘉義市內視察

【嘉義電話】嘉義市の軍事後援會は十月一日から公會堂に於て遺家族〇〇名參集、飛から手取足取懇談會を開催、午前十時半から午後四時迄三時間餘に亘り酒井海軍武官は勿論一番ケ瀬知事、高橋市長、實業家、中等校長、婦人會代表者等出席、座談會は和氣藹々の裡に終始し、遺家族の爲めに大變意義ある會合であつた

【嘉義電話】嘉義市內視察の爲め來嘉中の一番ケ瀬知事は七日午前十時半から嘉義公會堂に於て市內の實業家、官公吏、學校長、靑年團幹部等百餘名を集めて懇談會を開催、午後一時半から市內視察を行ひ、同三時半から嘉義驛樓上に於て市內有力者と懇談會を開き、午後五時半から嘉義座に於て市內官民合同の晩餐會を催し、同七時半から公會堂に於て一般市民に對し講演を行ひ、同九時半から嘉義座に於て官民合同の演藝會を催し、同十時半から公會堂に於て官民合同の活動寫眞會を催し、同十一時半から嘉義驛樓上に於て官民合同の懇談會を開き、同十二時半から嘉義座に於て官民合同の演藝會を催し、同一時半から公會堂に於て官民合同の活動寫眞會を催し、同二時半から嘉義驛樓上に於て官民合同の懇談會を開き、同三時半から嘉義座に於て官民合同の演藝會を催し、同四時半から公會堂に於て官民合同の活動寫眞會を催し、同五時半から嘉義驛樓上に於て官民合同の懇談會を開き、同六時半から嘉義座に於て官民合同の演藝會を催し、同七時半から公會堂に於て官民合同の活動寫眞會を催し、同八時半から嘉義驛樓上に於て官民合同の懇談會を開き